

建具だより

冬号 2011.12月

こんにちは、笹木タテグの博です。今年も健康で仕事をさせてもらいました。今年、東北で大きな地震があって多くの方が被害にあわれました。僕の奥さんも福島県出身でしたが、山間部だったので被害はありませんでした。ですが、ひとつごとではなく、テレビにつきっきりでした。娘が学校で“三つのお願い”と言う本の感想を書く宿題で「お母さんなら、何を願います？」と聞いたら「震災前の日本に戻りたい」と言ったそうです。毎日、家族がいて水や電気が当たり前のように使っていますが、いろいろ考えさせられる今回の震災でした。

僕は地元消防団に入っていて、今年は40年ぶりに“ポンプ操法”という競技に団で出場することになり、6月から8月の3カ月間、夜間に練習しました。練習の終わった後、みんなでグダグダ、ビールを飲んでる時が最高でした。



今年も、いろいろ仕事をさせていただきました。



氷組という障子です。四角形・五角形を基準に不規則に組みました



彫刻ランマに、和紙風のアクリルを入れて施主様のアイデアで細い組子を入れてアクセントをつけました。



赤杉で下駄箱の建具をつくりました



和紙風アクリルに“ちどり”に透明のアクリルを入れてアクセントをつけました。



施主様の注文で玄関ホール正面の壁にアールの障子をつくりました。木を曲げるのに苦労しました。



塗装したシナベニアで洋風の建具をつくりました。



仏間かくしを杉と杉の桎板でつくりました。お仏壇が幅が90cmで普段は右上の写真のように使われる為、袖を作って固定させ全開も出来るようにつくりました。



トイレのドアです。最近、建材ベニアなどを使わず無垢の木を使う建具が人気があります！



建具を黒く塗装したダルマ障子です。キッチンと和室の仕切りです。結構、落ち着きがありますよ！



笹木 タテグ

Tel 0749-65-0017
携帯 090-8792-7222